

申告通りか
公平を期すためにも必要だと思います。
がっつり見てほしい。
呼ばれたら成績が良かったと実感出来るから
タイヤの確認
出ている人は気にならないと思うのですが出たことない人が出ようとした時、何をみられるのかわからないのは不安があると思います
違反は NG
不正防止、フェアに競技を行うため
車両規則及び車両申告制度がある限り、再車検はいかに簡素になろうと不要にすべきではない
朝の車検で確認しきれていないところを確認する必要がある
レギュレーション違反の摘発
レギュレーションに合致しているかの判断基準は必要と考える。
事後車検のみで十分。
実際に違反行為があるから。
規則違反の有無の確認で必要だと思うから。
燃料検査なども行ったほうが良いと思います。
不正のチェック
一時車検と同じで、目的を明確であり、競技性を成立させるために必要不可欠な検査であれば行うべきであると思う(が、やることがバラバラで目的が見いだせない)。
競技の公平性担保
過去に再試験で失格となった参加者が一定数居る以上、再車検の意味があると考ええる。
形骸化しているように見える。
事実上不正改造を発見することは難しく、形骸化していると思います。
ルールのため。
レギュレーションに合っていることの確認は必要だと思います
朝の車検後から無許可で行ったりしていないか公平性を保つために必要。
これのみで！
表彰対象車両のレギュレーションに合致してる事の確認必要と考える。確認出来る項目は限られるが、必要と考える。
競技である以上は必要。なければなんでもありになる。
レギュレーションに対して適正な車検が行われているとは思えない為。
競技会という形でやってる訳だから少しでも公平性を出すためにも必要だと思う。
規則が守られているか
タイヤチェックくらい確認した方が
公平性を保つには必要。

明らかなレギュレーション違反を防ぐため必要。
レギュレーション違反している車があればそれは不公平だから。
不正改造防止に、ある程度ではあるが良い歯止めになっていると感じるため。
レギュレーション違反は公平な勝負にならないため
単純に本格的で格好良い。栄光の証し！
規則に則っているか確認は必要。
再車検は現状よりも少し厳格にして欲しい。車体ナンバーやタイヤサイズを確認するだけなら必要が無い。
不正を見逃さないため
何か不正がないか確認するため。
規則通りに作られているかの抜打ちという意味でも必要ではあるが、全車合格でクラス全員が異議無しと宣言すれば、即車両保管解除等、柔軟な対応があると助かります
不正防止のため必要。ただし、オーガナイザーによって指摘するしないにかなり差があるように感じるので、ある程度統一してほしい。
本来は無くしたほうが良いが、ルールを守れない人がいるので必要かな。
入賞の証として
公平性を保つため
不正の抑止力
朝の車検で全て見きれぬならよいが、時間的に現実的でないため
不正は良くない
代わりに、再車検が終わったら車両保管をすぐ解除して、早く片付けさせて欲しい。
確認のため
上位3台は入賞者として、レギュレーション遵守していることを確認するのは必要と思う。
規則あつての公平性を保つ為
再車検がないと、朝の車検後に規則違反な事をしてもらえないから。
入賞者の車両がレギュレーションに沿っているか確認するものとして、形式的な最低限の確認ではあるが、必要。
せめてタイヤぐらいは確認しておかないと。と思う。
一応、申告書と合致しているか確認は必要と思います
規定違反車両による入賞は認められないから
クラブや検査官によって車検のクオリティ(厳しさ)が違い過ぎる。意味がわからない。
全く無しには出来ないから。走行後何かしら弄ってもOKとなったら大変だから
抑止力として
それよりも悪天候時などは特に、早く荷物を片付けたいです。走行後のライバル達とのお話も楽しいですからそれにも時間が使えるようになりますし。
全ては拾えずとも、競技中の違反可能性は検査すべき。
規則違反に対する抑止と見せしめ

不正を発生させないため
車両規則がある以上当然だと思う
規則に則っていることの確認は必要。
入賞車には一歩踏み込んだ車検で、不正を防ぐべき
不正回避のため
現状やらなくても変わらない内容
公平性
公平性の担保のため。
勝つためには、何でも良いという風潮が進みすぎるのを、少しは抑制できると思うので、、、
なんにもみてないから
不正を排除するには必須。
不正がないということを証明する為
車両規則の徹底及び確認。
いまの再車検は機能してないため不要。やるなら主に ECU の確認など、不正に関わる部分を調査できる設備等を持って確認してほしい。技術的にできるのであれば。
インチキ対策
不正対応
今の車体番号の確認だけなら不要。
規定に沿わない改造を施している車両に対する指摘を望みます。
一度しているから。
競技なので当然。
再車検なければ、コソソリ違法する人がいるかも
適正なルール順守の確認のため
不正な事があるかも知れないから
ルールに準じているか確認が必要
ゴール後すぐにキャッチする再車検は有意義だと思います。(天網恢恢疎にして漏らさず)
なんでもしていい、ってなったら競技が成り立たないから。
現状では何のためにやっているのか不明。
朝の車検と特に変わった事をしないから
不正をしている可能性があるから
不備や不正がないかやはり必要上位入賞者の優越感もあるので、あった方がよい
レギュレーションがある以上、必要
やるならばしっかりやるべき。車体番号の確認程度なら必要ない。
内容に規定が無いならそれやる意味ないと思ってしまいます。
完全に形骸化してると思うので

性能に関わる項目について確認
朝の車検を無くし、再車検だけにする
今の確認事項なら行う必要性を感じない。 または再車検を行っても良いが車両保管時間を短く又は無くしてほしい。
再車検で違反が見つかる場合があるため。再車検に呼ばれるのは表彰対象の場合であり、特別感があって嬉しいため。
レギュレーション順守の抑止力に必要。
車両の不正を放置しないため
不要にする合理的な理由が無い
競技である以上再車検は必要。無くすと不正も出て来るのでは？
インチキ車両を取り締まる防波堤的な役目として重要と考え「必要」とした。
クラス、オフシャル手数にもよるが出来る範囲で抜き打ちでも行ったほうが良いのでは？仮にも規定があり競技なのだから...
地方選手権あたりにいるのか分からないが、タイヤ銘柄の変更等、意図的に規定を破られては困るので。
朝の車検だけでは確認できない。それよりは車検で何を見つけ出すかの目的によると思う。全員が不正をしないのであれば、安全確認だけで良いとは思いますが。うっかりミスもあると思うので、予防できるなものがあるといいと思います。
公平性を保つ為
不正を防止するためにも必要
最低限の確認は必要
規則を守る事は大事だからです
不正が無かったかの確認は必要と思うため
最終的に規則に則っているかの確認。
抑止力になるなら必要だが、確認出来ないかしないのでは抑止力にもならない
車両規則違反を抑制できる
不正車両を抑制する意味でも必要と思う。
競技である以上ルールの遵守は必要、ルールは厳し目、運用は緩めが妥当と考えます。
違法改造を走らせない為
安全性の確保および公平性の為
不正を見抜くため
レギュレーション違反の抑止にもなるため
朝の車検で出走を許可したのだからそれでいいはず。やるなら全車でないとおかしいと思えるから。
車検の内容はどうであれ、入賞した者のステータスとして必要かなと(北海道の場合)